

2021年3月15日（月）更別村からのお知らせ

更別村スーパーシティ構想策定に伴う意見の募集結果について

更別村では、国家戦略特区スーパーシティの指定に向けて、「更別村スーパーシティ構想」の策定を行っており、村民の皆さまの意見募集を行いました。ご意見について、下記の結果となりましたので報告いたします。

1、ご意見の募集期間

令和3年2月19日（金曜日）から3月11日（木曜日）まで

2、実施方法（閲覧について）

役場ロビー（平日のみ 8時30分から17時15分まで）

更別村ホームページ

更別村スーパーシティ構想住民説明会（3月1日18:00～20:00）

3、意見の提出方法

電子メール、FAX、持参による提出、及び個別意見による

4、意見提出数

意見提出件総数：1件

個別意見総数：7件

5、意見の内容と回答

（1）

（意見）事業の進め方について、住民への説明が不足してる。

（回答）引き続き、村民に対しての説明の機会を設け村民の意見を取り入れることにより、より良い事業となるよう進めていきます。

（意見）各事業は、この構想がそのまま実施されていくのか？

（回答）スーパーシティのエリア認定後に、国家戦略特別区域担当大臣、村長、住民の代表、各団体代表者、各企業等で構成される「区域会議」でさらに検討され、合意形成を図りながら実施していきます。

（意見）現金しか使いたくないという高齢者がいるが、それでも電子通貨を推進するのか？

（回答）2019年に実施した更別村の公共交通をより良くするためのアンケート調査結果では、無人レジやキャッシュレス化の推進について、住民の関心の高さがうかがえました。一方、セキュリティ等への不安を訴えた方がいたことも事実です。このため、電

子マネーを使うか使わないかの選択肢は一定期間は残り、サービス提供者の ICT 導入状況、キャッシュレス化によるポイント付与等によって利用者の利用率も上昇していくと考えております。

(2)

(意見) 電子化によって、コミュニティが薄れ、人と人の繋がりが無くなる。

(回答) ICT 化によって、地域のコミュニティ、支えあい精神が薄れることがないように、村民とともに街づくりを行う取組を推進しますので、引き続きご協力の程お願いいたします。

(意見) 電子通貨等で若い人たちの利便性が向上することは良いこと。

(回答) 肯定的なご意見をいただきまして、大変ありがとうございます。若い人たちだけではなく、高齢者の皆様の生活の質向上につながるものとしていくものです。

(3)

(意見) 農作業に活用している GPS 技術について、今あるものが使えなくなりトラクターにある受信機を入れ替えが必要。機器更新に伴う費用負担が増すことに懸念。

(回答) 技術革新のスピードが速いことによる機器更新による費用負担増への不安については、入替コスト以上の生産性向上が図れる等、定量的データの提供を行うなどの理由をもって更新することとし、総コスト削減につながる提案を行えるよう JA と連携しながら慎重に進めたいと考えます。

(意見) 全村光ファイバーを 2021 年度で整備するが、Wi-Fi や 5G は村で整備するのか？

(回答) キャリア 5G による村内へのエリア拡大を官民連携によって進めることを優先し、財政的負担の軽減を図れるように努めます。

また、Wi-Fi につきましては、村内公共施設のフリーWi-Fi は、農村地域の光ファイバー整備によって、今後増やしていくこととしています。尚、ご家庭の Wi-Fi 環境整備については、各自の負担でお願いしているところです。

(4)

(意見) 更別村の議会はどのように考えているのか。議会から意見がでてきているのか。

(回答) セキュリティ対策の徹底や持続可能な事業収支計画が必要等の多くのご意見をいただいております、真摯に対応して参ります。

(意見) 高齢な自分に使いこなせるのか不安

(回答) 指一本で電気を点ける感覚で操作が完了する機械など、高齢者にとって優しい機器の導入を進めていきます。機器の進化によって、ロボットの音声操作も可能ですし、大型画面で見やすく、操作性も日々向上しています。また、操作しづらい課題が見つ

かり、その課題を技術で解決していくのがスーパーシティです。

併せて、「デジタル民生委員」や「コミュニティナース」といったマンツーマン指導体制の構築により安心して利用いただけるよう取組みます。

(5)

(意見) 一人では生活が不安な高齢者は、より良い環境の施設に入る。また、どうしても自分の家で生涯を終えることを望む人など、高齢者それぞれの考え方がある。子供と離れて生活すると自分は決めており不安もあるが、この構想の内容は、高齢者にとって大変うれしく思うこと。

(回答) 貴重なご意見をいただきまして、大変ありがとうございます。高齢化が進む中、高齢者の皆様や離れて暮らす家族の皆様も安心できる「生活の質が日本一の村」を目指します。

(6)

(意見) 自分の親を在宅介護していた。働いている家族が親の面倒をみると大きな負担になる。技術のことはわからないが負担を減らそうとしてくれることは、とても良いと思う。

今、反対意見を言う人は、何を将来に残せるのか？これからの若い人たちに負担を残すことはダメだと思う。技術はこれからどんどん進むと思うので、周りとの差がでないように頑張る新しいことを進めていることは、将来の村民にとってとても良いこと。

(回答) 貴重なご意見をいただきまして、大変ありがとうございます。介護の負担が減るようにスーパーシティ構想で推進したいと思います。また、情報技術格差是正や公共施設更新による財政負担が縮減するなど、若者に負担が残らないスーパーシティ構想として推進します。

(7)

(意見) 住民の利便性を高めることに寄与する最新技術の導入には賛成だが、対象としている75歳以上の高齢者はもとより、住民の声を無視した形で進めることには反対。更別村は「住民合意」を得ることを怠っていないか。全国的に懸念されている「個人情報の収集と利用」を含め、丁寧な説明が不可欠。カナダのトロントでは、参入したIT企業に対する住民の不信感により、スーパーシティ構想がとん挫した、という情報もある。

反対意見も含め、住民の声は必ず尊重してほしい。住民3000人の自治体に本当に必要な技術なのか見極めてほしい。75歳以上の住民が利用できないものなら導入する意味がない。

(回答) 引き続き、村民の皆様にもきめ細かく説明の機会を設け、村民の意見をお聞きしながら村民ファーストの事業となるよう進めて参ります。更別村スーパーシティ構想の

データ連携基盤では、内閣府が示す、次の3つの基本方針を順守します。

- システム間の相互の連携及び互換性確保 □ データ安全管理に係る基準への適合
- 住民等の個人情報の適切な取り扱い（個人情報保護法令等の遵守等）

更別村スーパーシティ構想のデータ連携基盤は、データを保有しませんので、集約、変換、受け渡す流れのものです。データは、サービスごと保有しており、利用にあたってはサービス利用者の同意を必ず求めます。

更別村の人口減少、高齢化、産業衰退、将来的行財政負担を村民に求めることに繋がる恐れが見えている現状において、更別村の課題の解決が不可欠と考えます。課題解決につながるスーパーシティ構想であり、必要のない技術の導入は進めません。

さまざまなアプリケーションが開発される中、利用者は取捨選択します。（例えば、どのキャッシュレス決済アプリが良いのか？個人が取捨選択をしています。）どのアプリケーションを使用すると良いか分からないのでワークショップをする、または、利用者同士が話し合いをする機会を作ることが重要と考えていますので、取組を進めながら使いやすいサービスにしていく、企業へ要望を出していくことができる更別村でなければいけないと考えています。（4）の意見にありますように、デジタル化は、高齢者にとって不安になっていることがうかがえます。これこそが、課題と考えています。インターネット予約やマイナンバーカードの普及、キャッシュレス化、無人レジ化、金融IT化、ATM減少、3G廃止、ネットの普及、自動運転車、Eヘルスケア、スマート自治体化等々コロナ禍による影響もあって急速に生活に溶け込んできています。デジタルが高齢者に寄り添い、高齢者が不安に思われることがないようコミュニティナースによるサポート導入等、スーパーシティによって不安課題の解消を図るよう進めて参ります。

（8）

（意見）スマート化を進めることは、人がいなくても良くなるということではないか？例えば、農家は、自宅で作業機械を動かす技術ができていくと、東京で暮らしながら、農業機械を遠隔操作で行うことも可能になる。村民がいなくなってしまうことに繋がる。魅力があり、人が暮らし続けることができる「まちづくり」も同時に必要。

（回答）スマート化は、生産性が減少しない、また、生活の利便性が向上するよう課題解決を図るために進めるものです。人口減少は経済成長に大きな影響を与えることから、雇用の確保、住民によるまちづくり、文化・芸術・音楽・スポーツができる環境向上、といった住みたくなる街、人が暮らし続けることができる街、魅力の向上を同時に行うことは、人口減少対策の基本であり同時に推進いたします。